

宝城中学校だより等7号 (2024)年6月21日

校長 小田 哲也

学校教育目標:「集団の力を活かして、よりよい社会の創り手として「自走」できる生徒の育成」

I.「教育フォーラム in 宝城」について

6月 | 4日(金)に、宝城中学校区〈〈人権のまちづくり〉〉の取組で教育フォーラムin 宝城が開催されました。今年は、御原小学校が会場となり、宝城中学校 | , 2年生と、味坂小、御原小学校の5,6年生が20グループに分かれて意見の交流などを行いました。

この教育フォーラムの目的は「各校の子どもたちが、お互いの意見を自由に交流しあい、考えを深めたり、つながりを強めたりして、互いの人権意識を高める機会にする。」ということと、「子どもたちの生の声を大人(保護者・地域の方々・学校職員など)が聞き、子どもを理解し、家庭・地域でどのように子どもを育てていくかを考える機会にする。」ということですが、生徒の皆さんにとっては、同じ地域に住んでいる色々な方たちと顔が見える関係をつくって、お互いに安心して学校や地域で生活できるようになることができるようになるといいなと考えています。地域の皆様からは、小学生の皆さんをリードしてディスカッションをする中学生の皆さんの姿に、頼もしいという感想が聞かれました。



















2. PTA活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

6月7日(金)に環境委員会の皆さんで「花壇の花植え」を行いました。毎年、恒例となっており、学校の環境を良くする活動の一つで、大変ありがたく思っています。

朝から4名の委員の皆様と、一緒に花植えを行いました。作業がスムーズに進み、予定の | 時間を大幅に短縮して40分程度で終わりました。委員の皆様、ありがとうございました。

また、同日、18時30分より「あすてらす」に

て、PTA地域学習会が行われました。地域の区長、民生委員児童委員の皆様、保護者の皆様、本校職員、総勢72名参加の学習会となりました。私は、別の出張が重なっており、参加できませんでしたが、福岡県教育庁北筑後教育事務所 主任社会教育主事の川波由臣(かわなみよしおみ)先生をお招きして「家庭・地域・学校で子どもを育てる」をテーマにご講話いただきました。内容には、保護者の皆さんも悩みに感じている、スマホ等の「デジタルとの付き合い方」について触れていただいたので、アンケートには「デジタルを遠ざけようとすると、親も苦しくなるので、それはもう不可能であると言い切ってもらってスッキリしました。デジタルシティズンシップという言葉は初めて聞きましたが、大人もデジタルとの付き合い方を気をつけないとなぁと思いました。スマホを見

ながら、子どもにあいづちしていたので、はっと反省しました…」や「子どもに対してデジタルのこと、教育のこと、生活のことにおいて「何をするか」「何ができるか」と考えていました。そこを「何のためにするか」という観点で考え、対話する、接するということを知り、自分自身と子どもと一緒に考えたいと思います…」などなど、たくさんの感想をいただきました。ありがとうございました。



3. 中体連ブロック水泳大会、筑後地区陸上大会、頑張りました。

6月 | 5日(土)にはうきは市・小郡市三井郡中学校水泳競技大会、6月 | 7日(月)に筑後地区中体連陸上競技大会が行われました。参加した生徒の皆さんと、出場した種目を紹介します。

```
<水泳競技大会>
|年2組
           さん・・・200m バタフライ、100m バタフライ、400mメドレーリレー、400mリレー
1年2組
           さん・・・100mバタフライ、400mメドレーリレー、400mリレー
2年 | 組
           「ん・・・200m自由形、I00m バタフライ
           さん・・・100m平泳ぎ、400m メドレーリレー、400mリレー
2年 | 組
2年2組
           |さん・・・100m平泳ぎ、100m 背泳ぎ、400mメドレーリレー、400mリレー
2年2組
           |さん・・・200m背泳ぎ、100m 背泳ぎ
※出場した選手の皆さんは、全員、筑後地区中体連水泳大会に出場していきます。健康管理、自己管理を
しっかりして、自己ベスト更新を目指していきましょう。応援しています。
<筑後地区陸上競技大会>
|年|組
               ····| 年男子 |500m走
I 年 2 組
                | 年男子|500m走
1年2組
               ・ | 年男子 | 00m 走
               ・・・3年男子 100m 走、共通男子 200m走
3年 | 組
※惜しくも県大会出場はなりませんでしたが、自分の可能性に挑戦するということは、ぜひ続けてほしいと
思っています。ファイト!!
```